

市民環境常任委員会会議記録（概要）

平成24年6月20日（水）

開 会 午前9時0分

（所属変更のあった委員の自己紹介）

（席次の決定 → 別紙のとおり）

（異動のあった執行部の職員（次長級以上）の自己紹介）

（異動のあった執行部の職員（課長級）の自己紹介）

【議 事】

○議案第54号 「平成24年度所沢市国民健康保険特別会計補正予算」

（第1号）

【補足説明】 な し

【質 疑】

荒川委員

平成24年度から収納グループの正規職員が13名から11名になったということだが、2名減った背景は何か。

石川国保年金
課長

1名につきましては、課の職員定数が1名減になった影響でございます。もう1名の減につきましては、庶務担当の職員を収納グループから別のグループに移しましたので、2名減ということでございます。

荒川委員

収納グループから別のグループに移したということは、事務量が少なくなったということか。

石川課長 庶務の仕事を他のグループに移したということでございますので、収納グループとしての事務量は変わっておりません。

荒川委員 庶務の業務は誰が行なっているのか。

石川課長 今は給付グループで担当しております。

荒川委員 収納グループの庶務の仕事を、給付グループの職員が行なっているという事か。

石川課長 課全体の庶務を収納グループから給付グループに移したということでありまして、それぞれグループごとに庶務を持つという形ではございません。

荒川委員 収納グループの事務量は変わらないのに定数が1名減った。何で今回、臨時職員2名を雇用するのか。

石川課長 今回の臨時職員2名につきましては、これまで人の手が足りなかった差し押さえ等のための財産調査、市外に転出した方の実態調査あるいは督促状、催告書発送事務の補助という非常に人手を要すべきところになかなか

手が回らなかったということで、適正な徴収事務に向けてより強化したということでございます。

荒川委員

この臨時職員2名の配置により、こういった成果を期待しているのか。

石川課長

滞納の案件は非常に多くございまして、それらに対して財産調査等が十分できれば差し押さえによる預金からの未納税の充当などもできますし、逆に手を尽くして探しまして、特に財産がない、収入もほとんどないということであれば、そういった滞納者について、執行停止により早期に不納欠損にもっていくということも可能でございますので、そういった適正な収納管理ができると期待しております。

小林委員

正規職員が減った理由は、課の定数が減ったということか。

石川課長

課の定数は1名減っております。今年度から窓口の対応職員につきましては、従前1名の委託でやっておりましたが、今年度から3名に増やしております。

小林委員

窓口対応が1名から3名にしたとしても、業務量そのものが増えている中では、担当課としては1名削減というのは大きいのではないかと。

石川課長 1名減になりましたが、課全体の職員の中で窓口業務を分担してやってきましたので、そのうち2名分が委託という形で進みますので、マンパワーとしては十分足りていると思います。

小林委員 不納の原因は何があるのか。

石川課長 不納、未納の原因といたしましては、生活困窮、亡くなる、病気で働けないなど様々であると思います。

小林委員 支払い能力のある人の率は、かなり低いとみてよいか。

石川課長 それは一概には言えません。それぞれの方の預金の状況、財産の状況をしっかり調べて対応したいと思います。

小林委員 2名の臨時職員は収納業務の補助ということだが、正規職員は滞納者の話を聞いたり、訪問したりするのか。

石川課長 嘱託の収納員がおりますので、個々の家庭に行って徴収したり、口座振替の勧奨をしてくるということをしております。その中で、困窮状況であるといった状況等も吸い上げるようにしております。担当職員は、そういったことをもとに、納税相談等を通して十分対応しております。

小林委員 嘱託の収納員の方が個々の家庭に行き状況を把握したら、それを正規職員に報告し、課内で議論する場はあるのか。

石川課長 収納グループの中で定期的なグループ会議は行なっておりますし、会議の場でなくても、外に出て戻ってくればそういった情報を担当の正規職員に伝えるということは常に行っております。

村上委員 今年度の保険税の歳入と滞納分はそれぞれいくらか。

石川課長 今年度の当初予算の額は、約98億円でございます。滞納繰越分は、予算額としては約8億1,500万円でございます。

村上委員 今回の対象は、この8億1,500万円ということか。

石川課長 そのとおりでございます。

村上委員 8億1,500万円の滞納世帯数はどのぐらいか。

石川課長 平成24年3月末で、滞納繰越分の世帯数は、1万5,586世帯でございます。

村上委員

過去3年の推移はどうなっているか。

石川課長

過去3年はデータを持ち合わせておりませんので、前年でお答えさせていただきますと、1万5,428世帯でございます。

村上委員

今回の臨時職員2名は、この1万5,000世帯に対する調査等に当たるということでよいか。

石川課長

そのとおりでございます。

秋田委員

過去3年の収納率はどのぐらいか。

石川課長

現年と滞納繰越分を分けて申し上げます。平成21年度の現年分が84.7パーセント、滞納繰越分が11.6パーセントでございます。平成22年度の現年分が85.2パーセント、滞納繰越分が11.7パーセントでございます。平成23年度の現年分が85.9パーセント、滞納繰越分が11.7パーセントでございます。

【質疑終結】

【意見】

村上委員

今回の臨時職員の予算ですが、今まで課題であった滞納繰越分についての積極的なアプローチということで、非常に評価をしております。なぜ滞納するかという現状把握は大変大事であります。これまでは1万5,000世帯に対する細かな精査がなかなかできなかったということから、それぞれの事情をよく把握し適切な収納ができるように望みまして、公明党を代表しての賛成意見とさせていただきます。

【意見終結】

【採 決】

議案第54号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

○議案第53号 「平成24年度所沢市一般会計補正予算（第3号）」

当委員会所管部分（市民部）

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

【議案第53号市民部所管部分質疑終結】

【意見・採決保留】

休 憩 午前9時26分

（説明員交代）

再 開 午前9時28分

○議案第53号 平成24年度所沢市一般会計補正予算（第3号）

当委員会所管部分（産業経済部）

【補足説明】 な し

【質 疑】

小林委員

労働対策費について、この就労支援は6カ月で終わるのか。

村松産業振興

埼玉県と共催で、ラーク所沢におきましてランチ・ジョブナビ就職支

担当参事

援事業を行なっておりますが、今年度から拡充いたしまして、週に5回行なっております。試行的に10月からの開催場所につきまして、小手指タワーを考えておりまして、そちらに行くということでの事務量の増加に対応したものでございます。ですから、このランチ・ジョブナビ就職支援事業が今年度で終わってしまうというわけではございません。

小林委員

この事業は3月31日で終わるわけではないので、引き続き人員は必要と考えるか。

村松参事

労政担当の事務という意味では、平成24年度末で緊急雇用の事務が終了し、その分職員の事務量が減るということもございますので、大丈夫だと考えております。

小林委員

就職活動はこの時間でできるのか。

村松参事

航空公園駅の駅ビルにあるハローワークプラザ所沢が、火曜日と木曜日は午後7時までやっていること、第1と第3土曜日は午前10時から午後5時までやっているということもございますので、そういったところを利用していただいで活動していただこうと考えております。

【議案第53号産業経済部所管部分質疑終結】

【意見・採決保留】

休 憩 午前9時32分

(説明員交代)

再 開 午前9時34分

○議案第53号 「平成24年度所沢市一般会計補正予算（第3号）」

当委員会所管部分（環境クリーン部）

【補足説明】 な し

【質 疑】

荒川委員

退職のためということだが、何で退職したのか。

廣川東部ク
リーンセン
ター
施設課長

死亡退職によるものでございます。

荒川委員

死亡退職は、いわゆる退職不補充とは別だと思ふ。正規職員が穴埋めしなくてはならないのではないか。

桑原環
境ク
リーン部
長

現在、市では現業職の退職不補充という方針を出しておりますので、退職事由にかかわらず不補充であると認識しております。今回のケースにつきましては、機械操作員はクレーンなどの特殊免許を必要としますことから、他のグループの機械操作員を内部異動いたしました。異動元の受入グループにつきましては、臨時職員での対応も可能であると判断したため、補正予算をお願いしたものです。

荒川委員

病気で何人も亡くなった場合についても、全部補充しないということか。

廣川課長

不補充を前提に、所沢市民間委託化推進計画の中で収集委託につきましては、普通退職、また予測のつかない退職の方々も含めまして、3年毎に見直しというような計画の中で進めているものでございます。

荒川委員

現場を預かる身として、臨時職員でいいですという立場で交渉しているのか。

桑原部長

市で一定の方向性を示したものであれば、その中で様々な観点から考えて、市民サービスに支障をきたさないようにそれを実行していくのが所管での役割と認識しております。

【議案第53号当委員会所管部分質疑終結】

【意見・採決保留】

休 憩 午前9時39分

(説明員交代)

再 開 午前9時40分

○議案第53号 「平成24年度所沢市一般会計補正予算（第3号）」

当委員会所管部分

【意見】

荒川委員

東部クリーンセンターの臨時職員配置について、一言意見を申し上げます。現業不補充という方針は承知していますが、今回のような死亡退職、あるいは病気による退職等いろいろな事情が出てくると思いますが、そういうものへの対応と従来の現業不補充の方針というものは、分けて考えていただきたいと思います。行政としても適正化計画、あるいは民間委託計画等もあると思いますが、あくまで定年退職を前提としたものだと思いますので、こうした突発的な退職につきましても、しっかりと正規職員を補充していただきたいと指摘をいたしまして、日本共産党所沢市議団を代表して、賛成の意見を申し上げます。

【意見終結】

【採決】

議案第53号当委員会所管部分については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

○請願第 2 号 「東日本大震災により生じた災害廃棄物の処理に関して、所沢市の積極的な対応を求める請願」

荒川委員

今後の進め方について、意見を申し上げます。請願、陳情については、議会基本条例に基づいて、参考人制度を大いに活用しようということやってきました。今回もそのために委員会の予備日というものがありますので、参考人として請願代表者をお呼びして、しっかりと会議録に記録を残していただきたいと思います。

末吉委員長

請願第 2 号「東日本大震災により生じた災害廃棄物の処理に関して、所沢市の積極的な対応を求める請願」については、地方自治法第 109 条第 6 項の規定に基づき、参考人として森田準之助氏の出席を求め、意見を伺いたいと思うが、これにご異議ないか。

(異議なし)

末吉委員長

審査日は委員会審査予備日である、本年 6 月 29 日（金）とし、午前 9 時から開会することによいか。

(委員了承)

休 憩 午前 9 時 47 分

(※ 休憩中に協議会を開催した。)

再 開 午前 10 時 4 分

散 会 午前 10 時 5 分